

## 定置網やイカ漁 「しごと」を紹介

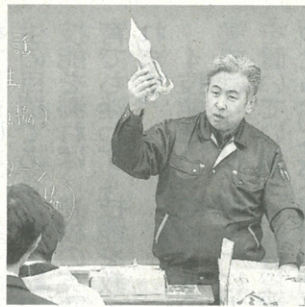
第一学院高で県漁協

漁業の現状を知ってもらおうと、県漁協の職員が17日、金沢市堀川新町の第一学院高校で「しごと講話」をした。1、2年生計約30人が耳を傾けた。

漁協の高岩信広企画課係長が講師となり、県内で盛

んな沿岸部での定置網漁や新鮮な魚の見分け方を紹介。外国船籍の違法操業が問題となっている大和堆でのスルメイカ漁については、実物の集魚灯も示して説明した。高岩さんは「まず消費者として今以上にたくさん魚を食べて欲しい。その上で漁業という仕事に興味をもってもらえれば」と呼びかけた。

1年の坂本琳華さんは



「知らないことがたくさんあった。後継者不足には、小さい頃から興味を持つことが大切」と話した。

(岡純太郎)